

出石  
いすし  
城下町

# 伝建 かわら版



平成26年2月25日発行 編集／豊岡市・豊岡市教育委員会（出石支所：Tel.0796-52-3111）

## 佐用町平福、たつの市室津 視察研修・参加者募集!!

出石まちなみ保存会、出石まちなみ設計士会、市の共催により、先進地視察研修を実施します。

弘道地区では来年度、市内のモデル地区として地域コミュニティ組織を立ち上げます。そこで、既に地域づくり協議会を組織して歴史的な町並みを活かしたまちづくりを進めている佐用町平福地区を視察します。

また、港町として1300年の歴史を持つ、たつの市室津地区も見学します。

伝建地区住民等の参加者を募集しますので、ぜひご参加ください。

### <視察研修のあらまし>

- ☆日時 平成26年**3月7日(金)**  
午前7時25分集合、30分出発  
午後6時15分帰着(予定)
- ☆集合場所 豊岡市役所出石支所 南側駐車場
- ☆視察先 兵庫県 **佐用町平福地域づくり協議会、**  
" **たつの市御津町室津地区**
- ☆募集対象 出石伝建地区の関係者ならどなたでも
- ☆募集人数 22人(保存会新旧役員優先のうえ、先着順)
- ☆参加費 1,000円(昼食代含む)
- ☆申込期間 **2月26日(水)～3月5日(水)**
- ☆申込方法 豊岡市出石支所 (Tel:21-9025) までご連絡ください

**佐用町平福地区**は、因幡街道の宿場町として栄えました。街道沿いに連なる町並みは歴史の重みを感じさせます。また、街道裏の佐用川沿いには土蔵群が軒を連ね、落ち着いたたたずまいを見せています。

一方、**たつの市室津地区**は、江戸への参勤交代において、ほとんどの西国大名が下船して陸路に変えたと言われる港町です。ともに伝建地区ではありませんが、大変趣き深い歴史的風情を残しています。



平福に流れる佐用川の川端風景 (提供：佐用町)

# 光輝く歴史的な町並み！

平成 25 年度の伝建地区保存事業がほぼ完了しました。

住宅の修理事業だけでなく、鐘楼の修理事業のほか、修景事業も行い、今年度もまた着実に出石の歴史的町並みの価値を高めることができました。

町並み保存に理解をもって伝建事業に協力いただいた所有者のみなさまに感謝し、工事前後の外観写真と事業の概要を紹介します。

用語

「修理事業」…伝統的建造物を修理する事業

「修景事業」…伝統的建造物以外の建物の改修、新築等において、その外観を周囲の歴史的町並みに調和させる事業

## 1 松本家住宅（田結庄）



### 【修理前】

明治期建築の特徴そのままに2階の階高が低い、整ったフォルムです。2階の外観もよく残されています。

しかし、1階の建具はすべてアルミサッシになり、庇（ひさし）も撤去され、当初の姿が改変されていました。



### 【修理後】

1階はすべて壁ではなかった古写真を元に、すべて木製建具に再現しました。庇も設置しなおし、町家らしく甦りました。

また、1階をすべて木製建具で復原すると耐震上の心配が残ることから、もともとにはありませんでしたが、向かって右手に補強壁を設置し、安全に配慮しました。

～松本さんから一言！～

「最初はアルミサッシの取替えだけしようと考えていたが、町並みを考えて伝建事業をしてみてよかった。」

## 2 角岡家住宅（田結庄）



### 【修景前】

明治9年の大火にも焼け残った、江戸時代建築の旅館建物とされています。

しかし、1階はモルタル塗りに、そして建具は1階、2階ともアルミサッシに変えられ、往時の雰囲気は感じられませんでした。



### 【修景後】

摺上げ戸の痕跡がありましたが、利用上の問題から、昭和期の古写真のままに復原しました。2階は雨戸をガラス戸に変えたものと思われそうですが、凝ったデザインがとても印象的です。

～角岡さんから一言！～

「伝建のおかげ本当にきれいになった。伝建によって、もっと出石の町がきれいになることを願います。」

### ③ 浅井家住宅（宵田）



#### 【修理前】

往時の姿を大変よく残し、とても風情がありますが、全体的に老朽化が進むとともに雨漏りもあり、早急な修理がもとめられていました。



完了間近です！

#### 【修理後】

最初は現状の形のまま老朽化した箇所を取り替える計画でしたが、修理を進めるうちに昔の建具の痕跡が現れた結果、その痕跡に基づいて復原しました。

～浅井さんから一言！～

「廃家処分をも考えていましたが、出石まちづくり公社のお陰により残すことができましたこと、感謝しています。」

### ④ 高福寺鐘楼（宵田）



#### 【修理前】

道路側に傾斜し、屋根に積雪があるときはさらに傾いて、非常に危険な状態にありました。

また、以前の瓦葺き替え時に変更されたと思われる人形束（にんぎょうづか：屋根の上の飾り）が不釣合いな印象でした。



#### 【修理後】

基礎石が沈下しないよう基礎を強固にした上で、老朽化した柱、貫を取替えました。屋根も下地部分から伝統的な材料と工法により修理し、人形束も取替えました。

～住職、山田さんから一言！～

「寺も出石の町並みを作る重要な要素。その寺にも適用できる伝建制度はありがたいと思います。」

### ⑤ 松永家住宅（魚屋）修景事業



#### 【修理前】

昭和 40 年代に建築された住宅としては標準的な外観ですが、モルタル大壁の外壁、アルミサッシの建具などは、歴史的な町並みにはなじみにくい外観でした。



【修理後】木製建具に木製手すり、細かな出格子、柱を見せる真壁仕上げなど、驚くほど出石の町並みにマッチした建物に生まれ変わりました。  
 ～松永さんから一言！～  
 「明治館のとなりといつ自立つ立地。これから写真に写り込んでも恥ずかしくありません。」

# 許可申請をお忘れなく

市条例に基づき、伝建地区内で新築、増築、改築のほか、**建物の外観に関わる工事などを行う場合は、事前に申請して市の許可を受けなければなりません。**

「この程度だったら申請不要かな」と勝手な判断をしてしまうと、工事をストップすることになったり、罰則規定に触れたりすることになりかねません。

そこで、申請の要否がまぎらわしい事例をまとめましたのでご覧いただき、申請が必要な工事を計画されたときは、必ず豊岡市役所出石支所までご連絡ください。

出石住民の共有財産である歴史的町並みを守るため、みなさまのご協力をお願い申し上げます。

## 申請が必要な事例

- **看板**の設置  
(建物に関係ない、建て植え看板など含む)
- **エアコン室外機**の設置、取替え
- **日よけテント**の設置、取替え
- **塀**の設置、取り壊し
- トタン屋根、外壁の**塗り直し**
- 屋根の**葺き替え**
- **雨どい**の取替え
- 外観**建具**、雨戸の取替え
- 木竹の**伐採**
- 建物の**取り壊し**
- その他の改装、工作物の設置など

## 申請が不要な事例

- 非常災害のための応急措置
- 水道・下水など地下に設置する工事
- 剪定、枯木や危険な木竹の伐採

平成 27 年度

伝建事業希望は

5

月

ま

で

平成 27 年度（再来年度）の伝建事業実施希望（補助金交付希望）物件を募集します。希望者は、次のとおり「伝建修理・修景事業希望届」を提出してください。

- 募集物件 市の伝建事業補助金を利用して行う次の事業の建物
  - ・ 修理事業：伝統的建造物の修理、外観の復原
  - ・ 修景事業：上記以外の建物を町並みに調和させる改修、新築等
- 申請書類 出石支所総務係にありますので、事前連絡のうえお越しく下さい
- 提出締切 **5月30日(金)必着**（5月まで待たなくても、早めにご連絡ください）
- 提出先 **物件所在地の区長さんへ（3月までは、平成 25 年の区長さんへ）**
- 問合せ先 豊岡市出石支所（Tel：0796-52-3111）

火の用心！